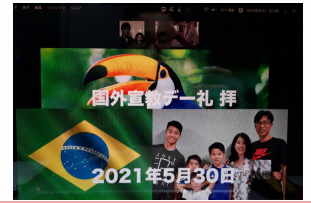




# ブラジリアの風



## コロナからの快復

ブラジル宣教と私たち家族のためにいつも尊いお祈りとご支援をありがとうございます。

私は、5月1日に新型コロナウイルスの陽性反応が出て三週間ほど自宅で隔離生活が続きましたが、皆さまのとりなしと主の憐れみによって快復できました。改めて感謝のご報告をさせていただきます。

4月28日に悪寒と微熱で始まったコロナとの戦い。最初の三日ほどは全身の倦怠感で眠れなかったものの、その後は微熱と下痢、わずかな咳のみの軽症で済みました。この間、看病に当たってくれた妻をはじめ、買物や食事の世話を助けて下さった安井牧師夫妻に心から感謝いたします。また、大学でウイルスの研究をしている教会員の永田兄弟が、家族全員のPCR検査を下さし、適切なアドバイスを下さいました。幸い、家族に感染することもなく事無きを得ました。身近で4-50代の人も亡くなっていることを思うと、「生かされた命」であることを感謝しさらに主への献身の日々を送りたいと願わされています。

ブラジリア教会の働きは、昨年3月以来オンラインのみの活動が続いていますが、すでに洗礼準備の学びを終えた兄弟姉妹（次男湧希含む）が7名ほどいます。延期となっている洗礼式が時期にかなって実施されることを祈られています。私は日系一世のための洗礼準備テキスト「永遠のいのちを得るために」の作成途上にあります。今後の学びのために用いられ、一人ひとりが信仰の決心と成熟に導かれるように祈っています。

また、昨年11月からオンラインでの宣教報告を続けてきましたが、約50の日本の教会でメッセージ等の奉仕をする機会が与えられ、大きな励ましをいただきました。教会や個人として尊い献金をささげて下さった皆さまに心から感謝申し上げます。

長引くパンデミックのなかで、ブラジル国内の貧富の格差や教育格差はこれまで以上に増し、今後の

\*磐田キリスト教会でのオンライン礼拝↑

大きな課題とされています。我が家においても様々な課題と向き合わされ、特に子どもたちの健全な成長を祈られ奮闘する日々です。あらゆる状況の中にも主の最善の道が備えられていることを信じ、ふさわしくその道を選び取り、進んでいけるようにお祈りください。引き続き、日本の皆さまの祝福をお祈りしています。（2021.6.17 浜田献）

**「あなたは私に いのちの道を知らせてくださいます。満ち足りた喜びが あなたの御前にあり 楽しみが あなたの右にとこしえにあります。」 詩篇16:11**



\*次男湧希の誕生日を祝ってくれたハファエルたちとそのお母さん

## 感謝の報告と祈りのお願い

- Covid-19から癒され快復できたことを感謝！（献）
- オンライン礼拝が続くブラジリア教会の今後の導きを。
- 浜田家一人ひとりの心身の健康が守られるように
- 長男真理生の大学受験が守られるように（6月,12月）

## 「浜田宣教師指定」献金者一覧（2021年3-5月）

波崎キリスト教会、石神井福音教会、グレイスハウス教会、松戸福音教会、豊田神池キリスト教会、麻布霞町教会、くずは聖書教会、国立キリスト教会、青島恒宣、朝霞聖書教会、新鎌ヶ谷聖書教会、安城中央キリスト教会、高槻聖書教会、蛭池聖書教会、総和キリスト教会、館山教会、シオンが丘キリスト教会、碧南聖書教会、近藤愛哉、新津福音キリスト教会、八千代聖書教会、追浜聖書教会、学園前聖書教会、茅ヶ崎同盟教会、渡辺賢治、矢作キリスト教会、相馬キリスト福音教会、竹内豪・里子、山瀬博士、シティリジョイスチャーチ、名古屋めぐみ教会、鞭木由行、松沢実喜男、行本真子、習志野台キリスト教会、いこいのある教会、但見亮、高松泉キリスト教会、安中聖書教会、聖書宣教会（聖書神学舎）、光の森聖書教会、北新潟キリスト教会、生駒めぐみ教会、匿名3名（敬称略）

（3-5月合計） 1,002,150円

累計 1,364,818円

（2021年目標額:170万円）

皆さまの尊いおさげものを心から感謝申し上げます。